

AMANO

クリーンジョブ
業務用掃除機

JV-15/25 (標準仕様)

JV-15A/25A (微細粉塵仕様)

JV-15H (HEPA仕様)

取扱説明書

各部の名称

6

ご使用の前に

8

運転

9

運転後の整備

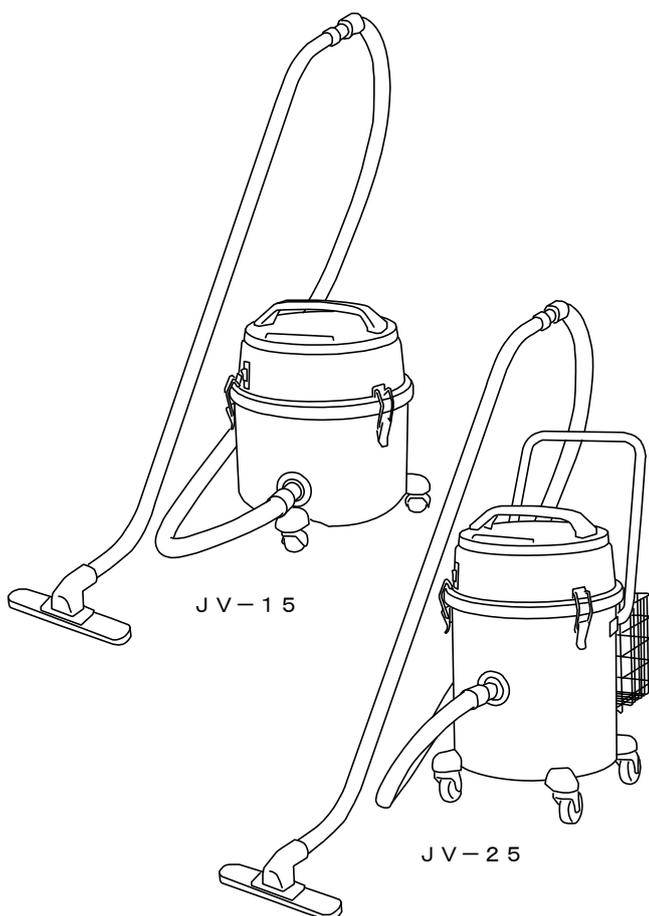
11

保守

14

異常が発生したときは

17



このたびはアmano製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。お読みになった後は、いつでも使えるように大切に保管してください。

重要

- ◎『安全にお使いいただくために』（P.3～5）をかならずお読みいただき、正しくお使いください。
- ◎運転・保守に関する指示を守り、日常点検・定期点検を励行してください。
- ◎設置および点検について法令並びに条例による規定がある場合はその規定に従ってください。
- ◎本書は標準仕様の製品を対象とした取扱説明書です。お客様のご指示により特注仕様に変更した場合は、デザイン・操作方法が異なる場合があります。

もくじ

はじめに	2
1. 安全にお使いいただくために	3
2. 各部の名称	6
外観	6
注意・警告ラベル	7
3. ご使用の前に	8
構成品	8
4. 運転	9
運転前点検	9
運転	9
ネットフィルターについて	10
インジケータについて	10
5. 運転後の整備	11
フィルターの払い落とし	11
バケットのゴミ排出	12
本体の清掃	13
ダストパックの点検	13
保管について	13
6. 保守	14
フィルターの交換	14
ダストパックの交換（別売品）	15
床ノズルとパイプ・ホースの清掃	16
7. 異常が発生したときは	17
8. 定期点検	18
9. 仕様	19
10. 消耗品	19
11. アフターサービスと保証	20
使用中、異常が生じたとき	20
保証	20
部品の保有期間	20
12. 廃棄	20

はじめに

指定作業

本製品は、ゴミを吸引する業務用乾式掃除機です。
次の作業にご使用ください。指定作業以外の用途には使用できません。

- 屋内の床の乾いたゴミの除塵作業。

あらかじめご承知いただきたいこと

- 本製品は改良のため、仕様、外形、記載事項が変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート及びアフターサービス等をおこなっておりませんので、あらかじめご了承ください。

定期点検実施のお願い

安全のため、定期点検表にもとづく作業前点検と定期点検を確実に実施してください。
弊社での定期点検(有償)も承っておりますので、弊社支店・営業所にお問い合わせください。
※本製品の定期点検は、製品性能維持および部品劣化等を原因とする事故や故障等を防止するため実施してください。

本書に関するお願い

- 本説明書を紛失または汚損した場合は、速やかに弊社支店・営業所または当社販売店からご購入ください。
- 本製品を譲渡したり移動したりする場合は、必ず本説明書を添付してください。
- 本製品および取扱説明書にご不明な点がございましたら、弊社支店・営業所にお問い合わせください。

免責事項

下記の使用による事故、故障、物的損害等は責任を負いかねますのでご了承ください。

- ・ 本書に記載された内容と異なる不適切な使用条件、操作方法および用途に起因する場合。
- ・ 本書に記載された保守・定期点検・消耗品交換を実施しなかったことに起因する場合。
- ・ 弊社および弊社が認める第三者以外による修理・改造に起因する場合。
- ・ 火災・地震・水害などの天災や不可抗力に起因する場合。
- ・ 弊社が製造時に科学的および技術的に予見できなかったことに起因する場合。
- ・ 外部的理由に起因する場合。
- ・ その他、弊社の責任に起因しない場合。
- ・ 第三者からの譲渡など中古製品を使用する場合。

1. 安全にお使いいただくために

本書に記載した注意事項は次のように危険の程度や内容に応じて使い分けております。製品をお使いになる前に必ずお読みください。

危険

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示します。

警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示します。

- ・重傷とは、失明、けが、やけど（高温、低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が出るものおよび、治療に入院・長期の通院を要するものを指します。
- ・傷害とは治療に入院や長期の通院を要さないけが、やけど、感電などを指します。
- ・物的損害とは家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

絵表示の説明 具体的な内容は記号の中に絵で示します。



警告や注意を示します。



禁止の行為を示します。



必ずおこなうべき事で、強制する行為を示します。

危険



爆発注意

次の物質は吸引しないこと。
・爆発性物質：アルミニウム、マグネシウム、チタン、エポキシ、トナー、小麦粉、有機溶剤など。
・引火性物質：ガソリン、シンナー、ベンジン、灯油、塗料など。
・火花を含んだ粉塵：高速切断機、グラインダー、溶接機などから発生するもの。
・火種：たばこの吸いがら、灰など。
・その他：水、油、薬品などの液体。濡れたゴミ。粘着性のもの。
引火、爆発のおそれがあります。



爆発注意

引火性、爆発性、腐食性物質の霧・煙（ヒューム）・ガスが滞留しているところや、これらの付近で使用しないこと。
引火、爆発のおそれがあります。



爆発注意

法令で定められた危険場所では使用しないこと。
守らない場合、引火、爆発のおそれがあります。

1. 安全にお使いいただくために（続き）

警告



挟込注意

指をはさまれないように注意すること。
重大なけがのおそれがあります。



火気禁止

火種や灰を吸引しないこと。
火災のおそれがあります。



有害物質禁止

アスベストなど人体に有害な物質を吸引しないこと。
健康を害するおそれがあります。



定格電圧外禁止

製品に表示した電源電圧以外の電圧で使用しないこと。また、タコ足配線をしないこと。

火災、感電のおそれがあります。



濡れた手禁止

電源プラグは、濡れた手で抜き差ししないこと。
感電のおそれがあります。



禁止

電源コードを傷つけたり、破損しないこと。
また、重いものを載せたり、引っばったり、無理に曲げたりすると電源コードを傷め、火災、感電のおそれがあります。



禁止

傷ついた電源コード・電源プラグ・ゆるんだコンセントは使わないこと。
火災、感電のおそれがあります。



分解禁止

この機器を改造しないこと。
事故、火災、感電のおそれがあります。



説明理解

取扱説明書や警告ラベルの内容を理解すること。子供は絶対に運転しないこと。
思わぬ事故のおそれがあります。

注意



注意

点検やフィルター及び部品の交換の際は、保護具（手袋・保護メガネ・マスク等）を使用すること。
けがのおそれがあります。



水濡れ禁止

本体や電源プラグには、水をかけないこと。
感電のおそれがあります。



吸入口ふさぐな

吸入口をふさいだまま運転しないこと。
過熱により、発火の原因となります。



禁止

電源コードを巻き付けた状態で運転しないこと。
巻き付き箇所が加熱して、発火のおそれがあります。



停車・保管する

平たんな場所に停車、保管すること。
思わぬ事故のおそれがあります。



電源を切る

運転中に異音、発煙、異常振動、過熱、異臭が発生した場合は、ただちに電源を切ること。
そのまま使用すると故障、感電、火災のおそれがあります。



電源を切る

点検、メンテナンスをするときは、必ず電源を切ること。
感電のおそれがあります。



電源プラグを抜く

本機から離れるときは、電源プラグを抜くこと。
思わぬ事故のおそれがあります。



プラグを持って抜く

電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持っておこなうこと。
電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。

1. 安全にお使いいただくために（続き）

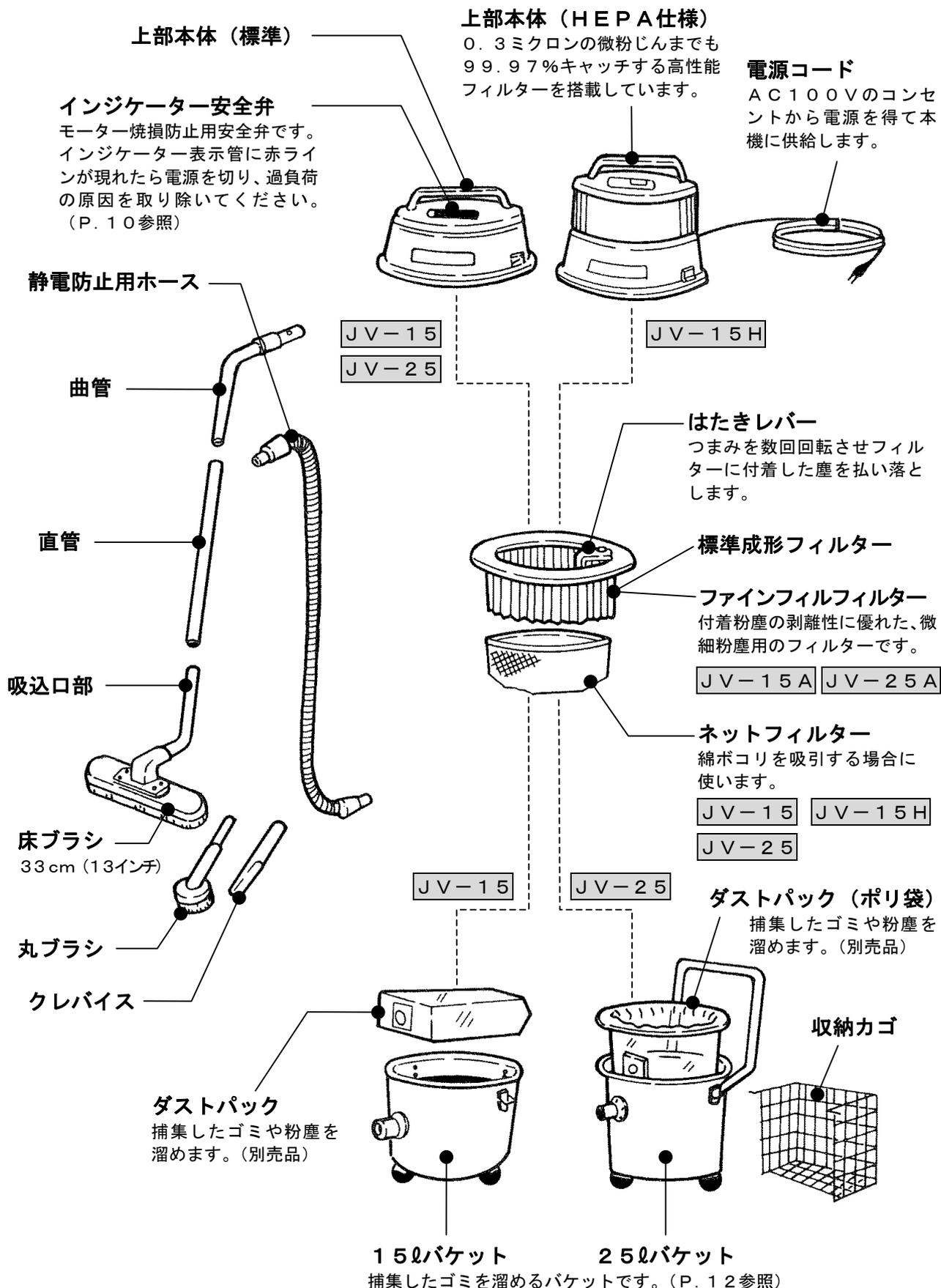
お願い

下記をお守りください。

- トナーなどの微細な粉塵を吸引しないでください。故障のおそれがあります。
- アスベストなど人体に有害な物質を吸引しないでください。健康を害するおそれがあります。
- 作業前に電源コードが破損していないか確認してください。破損がある場合は、ご使用を中止して弊社支店・営業所またはお買い求めの販売店へご連絡ください。
- フィルターをはずしたままで使用しないでください。故障の原因となります。
- ホースを踏む、曲げる、引くなど無理な力をかけないでください。ホースが破損し吸引力が低下します。
- 本機は業務用掃除機です。掃除以外の目的には使用しないでください。故障の原因となります。
- 1時間以上の連続運転はしないでください。熱による故障の原因となります。
- 周囲温度が0～40℃の場所でご使用ください。
- 粉末のゴミを連続して吸引しないでください。静電気が帯電して手など電撃の原因となります。
（ゴム手袋を使用すると防止することができます。）

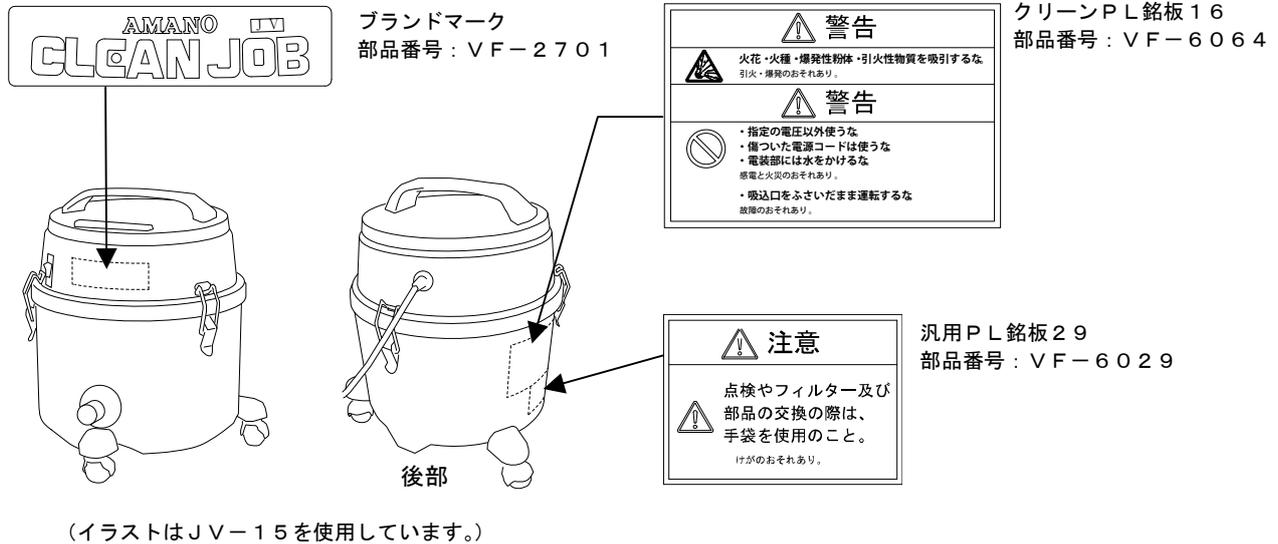
2. 各部の名称

外観



2. 各部の名称（続き）

注意・警告ラベル



お願い

- 注意・警告ラベルがはがれそうになったときは、最寄りの弊社支店・営業所に連絡して新しいものと取り替えてください。
- 『1. 安全にお使いいただくために』（P. 3～5参照）を必ずお読みいただき、正しくお使いください。

3. ご使用の前に

『1. 安全にお使いいただくために』（P. 3～5参照）を必ずお読みいただき、正しくお使いください。

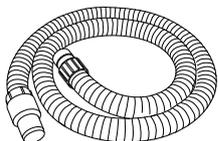
構成品

構成品をご確認ください。

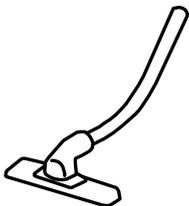
■JV本体…… 1台



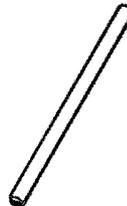
■ホース…… 1本



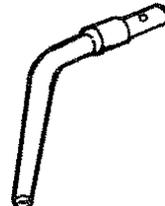
■床ブラシ…… 1個



■直管…… 1本



■曲管…… 1本



■丸ブラシ…… 1個



■クレバイス
…………… 1個

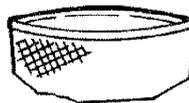


■ダストバック
…………… 1枚



JV-25/25H はポリ袋

■ネットフィルター
…………… 1枚



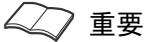
JV-15A/25A は除く

■取扱説明書
…………… 1部

4. 運転

『1. 安全にお使いいただくために』（P. 3～5参照）を必ずお読みいただき、正しくお使いください。

運転前点検



重要

- 安全のため必ず保護具（手袋・保護メガネなど）を着用してください。
- 安全のため電源が切れていることを確認してください。

●本機下部と吸引部の確認

車輪・床ブラシ・ホース・曲管・直管に異物が詰まっていないか確認をします。異物が詰まっているときは、取り除いてください。

●バケットの確認

バケットにゴミが堆積していないか確認します。ゴミが堆積している場合は、排出してください。（『バケットのゴミ排出』P. 12参照）

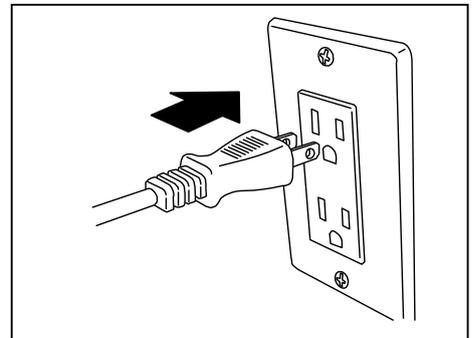
運転

①電源プラグをコンセントに差し込む

電源プラグをAC100Vのコンセントに差し込んでください。

注意

電源コードは通行人の妨げにならないように配慮し、解いた状態でご使用ください。電源コードを束ねた状態で長時間使用すると、電源コードの発熱や変形のおそれがあります。

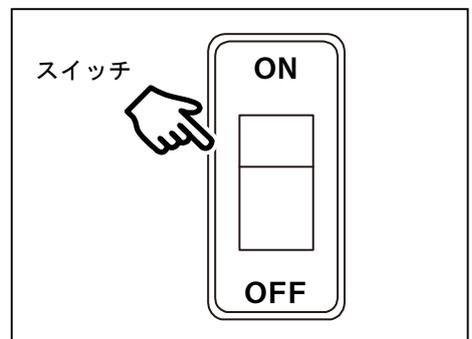


②吸引する

スイッチの「ON」を押すと、吸引を始めます。

③停止する

停止するときは、スイッチの「OFF」を押してください。



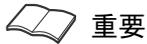
④次回の運転に備える

次回の運転に備えて、運転後の整備と充電をおこないます。（『5. 運転後の整備』P. 11～13参照）

4. 運転（続き）

『1. 安全にお使いいただくために』（P. 3～5参照）を必ずお読みいただき、正しくお使いください。

ネットフィルターについて



重要

●安全のため必ず保護具（手袋・保護メガネ・マスクなど）を着用してください。

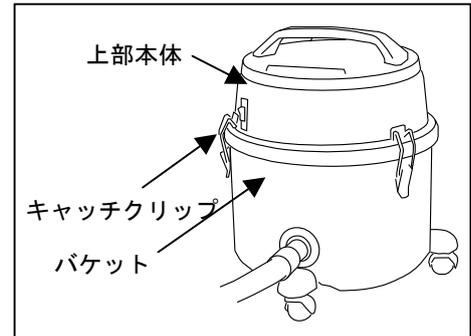
綿ボコリを吸引するときは、付属のネットフィルターをご使用ください。

① 上部本体をバケットから取りはずす

運転を停止し、安全のため電源コードをコンセントから抜いてください。キャッチクリップを解除して、上部本体をバケットから取りはずします。

お願い

粉塵の飛散を防止するため、運転を停止した後しばらく待つてから次の作業をおこなってください。

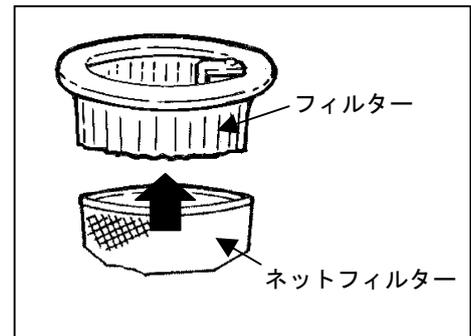


② ネットフィルターを取り付ける

バケットからフィルターを取りはずし、フィルターにネットフィルターを取り付けます。上部本体を取りはずすと逆の手順で取り付けます。

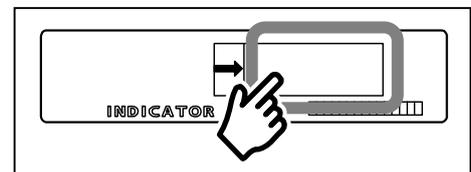
お願い

●バケットと上部本体が確実に固定されていることを確認してください。



インジケーターについて

上部本体のインジケーター表示管に赤ラインが現れたら過負荷の原因を取り除いてください。



内容	対応方法
フィルターの払い落とし	電源を切りフィルターに付着した塵を払い落としてください。（『フィルターの払い落とし』P. 11参照）
バケットのゴミ排出	バケット内に堆積したゴミを排出してください。（『バケットのゴミ排出』P. 12参照）
ダストパックの交換	ダストパックに多量のゴミが堆積すると、本体性能が低下します。新しいダストパックに交換してください。（『ダストパックの交換（別売品）』P. 15参照）
床ノズル、ホース、曲管・直管の確認	床ノズル、ホース、曲管・直管に異物が詰まっているときは、異物を取り除いてください。（『床ノズルとパイプ・ホースの清掃』P. 16参照）

5. 運転後の整備

『1. 安全にお使いいただくために』（P. 3～5参照）を必ずお読みいただき、正しくお使いください。

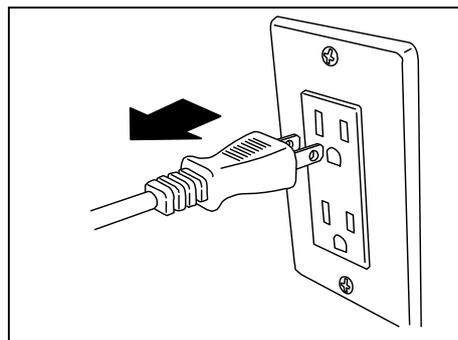
フィルターの払い落とし

 重要

●フィルターの払い落としは、インジケータ表示管の矢印の先端に赤ラインが現れたらおこなってください。

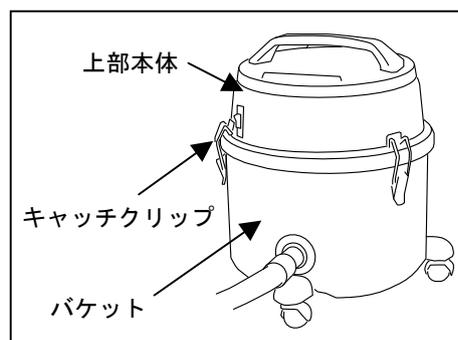
① 電源を切る

運転を停止し、安全のため電源コードをコンセントから抜いてください。



② 上部本体をバケットから取りはずす

キャッチクリップを解除して、上部本体をバケットから取りはずします。



③ 払い落としをする

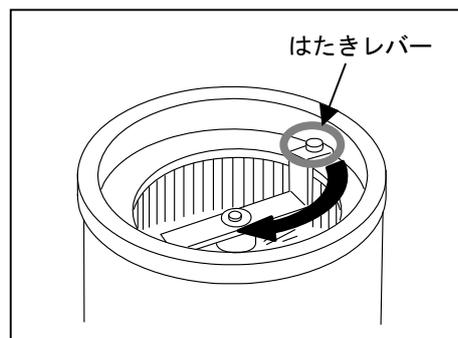
はたきレバーを、回転させてください。

注意

フィルターをダストバケットから外して、払い落としをしないでください。粉塵が飛散するおそれがあります。

お願い

フィルターの払い落としをしても機能が回復しないときは、ゴミを排出してください。それでも回復しないときは、フィルターを交換してください。



5. 運転後の整備（続き）

『1. 安全にお使いいただくために』（P. 3～5参照）を必ずお読みいただき、正しくお使いください。

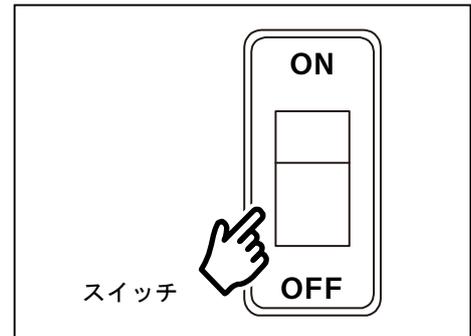
バケットのゴミ排出

 重要

- 安全のため必ず保護具（手袋・保護メガネ・マスクなど）を着用してください。
- バケット内にはゴミを溜めこまないでください。

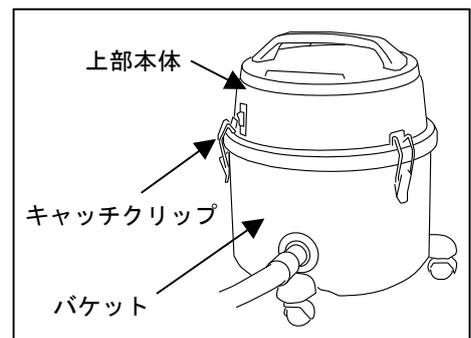
① 電源を切る

運転を停止し、安全のため電源コードをコンセントから抜いてください。



② 上部本体をバケットから取りはずす

キャッチクリップを解除して、上部本体をバケットから取りはずします。



③ 払い落としをする

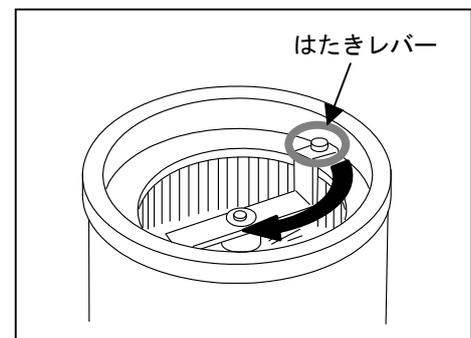
はたきレバーを、回転させてください。

注意

ダストバケットから外して、払い落としをしないでください。粉塵が飛散するおそれがあります。

お願い

- 粉塵の飛散を防止するため、フィルターの払い落とし後しばらく待ってから次の作業をおこなってください。
- フィルターの払い落としをしても機能が回復しないときは、ゴミを排出してください。それでも回復しないときは、フィルターを交換してください。



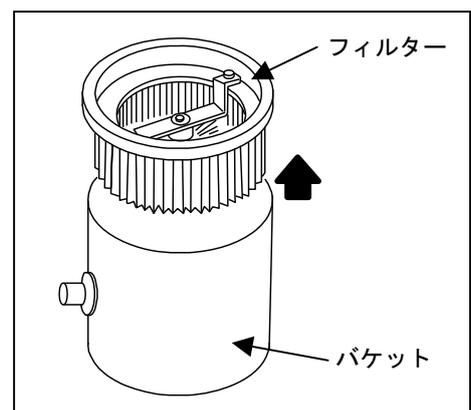
④ ゴミを廃棄する

バケット内のフィルターを取りはずし、ゴミを排出します。ゴミが飛散しないように注意してください。

ダストパック（別売品）をお使いのときは『ダストパックの交換（別売品）』（P. 15）を参照してください。

お願い

排出したゴミは、貴社規定および関連法規に従って適切に処理してください。



5. 運転後の整備（続き）

『1. 安全にお使いいただくために』（P. 3～5参照）を必ずお読みいただき、正しくお使いください。

本体の清掃

- 本体を清掃するときは、シンナーやベンジンなど揮発性溶剤を使用しないでください。変色や変形の原因となります。
- 本体に水をかけないでください。故障の原因となります。
- 本体に付着した汚れは、雑巾やウエスで拭いてください。

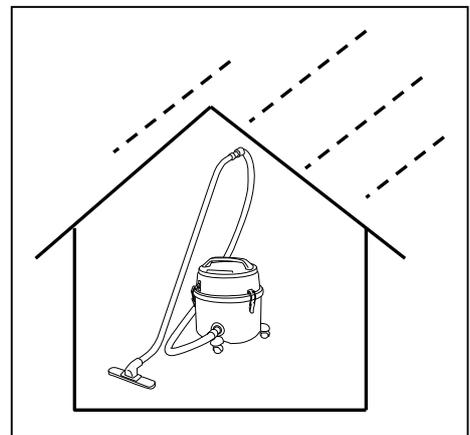
ダストパックの点検

ダストパックに多量のゴミが堆積すると、本体性能が低下します。インジケータ表示管に赤ラインが現れたら、新しいダストパックに交換してください。また、汚れていたり破損してる場合も新しいダストパックに交換してください。

点検方法は、『ダストパックの交換（別売品）』P. 15の手順で点検してください。

保管について

- 保管場所は、平たんな場所で雨露のあたらない屋内に保管してください。
- 保管するときは、電源を切り安全のため電源コードをコンセントから抜いてください。



6. 保守

『1. 安全にお使いいただくために』（P. 3～5参照）を必ずお読みいただき、正しくお使いください。

フィルターの交換



重要

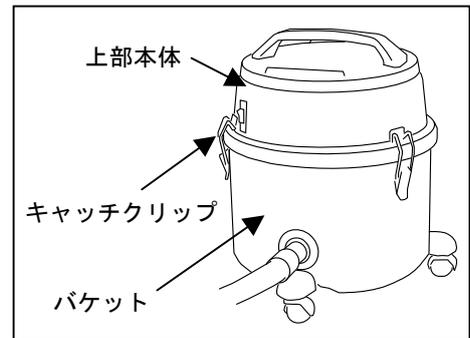
●安全のため必ず保護具（手袋・保護メガネ・マスクなど）を着用してください。

① 上部本体をバケットから取りはずす

運転を停止し、安全のため電源コードをコンセントから抜いてください。キャッチクリップを解除して、上部本体をバケットから取りはずします。

お願い

粉塵の飛散を防止するため、運転を停止した後しばらく待つてから次の作業をおこなってください。



② フィルターを交換する

バケットからフィルターを取りはずし、新しいフィルターに取り換えます。バケット内部のゴミは排出します。ゴミが飛散ないように注意してください。（『バケットのゴミ排出』P. 12参照）

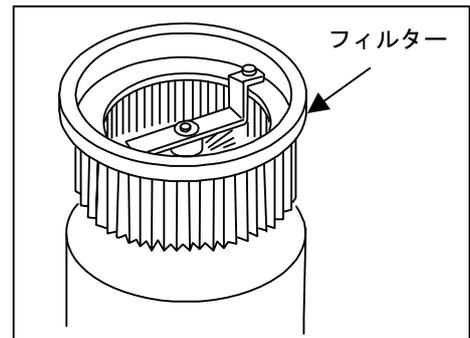
上部本体を取りはずしと逆の手順で取り付けます。

注意

フィルターは、水洗いしないでください。また、損傷したフィルターは取り付けしないでください。新しいものに交換してください。交換部品はアマノ純正部品をご使用ください。

お願い

- 排出したゴミは、貴社規定および関連法規に従って適切に処理してください。
- バケットと上部本体が確実に固定されていることを確認してください。



6. 保守（続き）

『1. 安全にお使いいただくために』（P. 3～5参照）を必ずお読みいただき、正しくお使いください。

ダストパックの交換（別売品）



重要

●安全のため必ず保護具（手袋・保護メガネ・マスクなど）を着用してください。

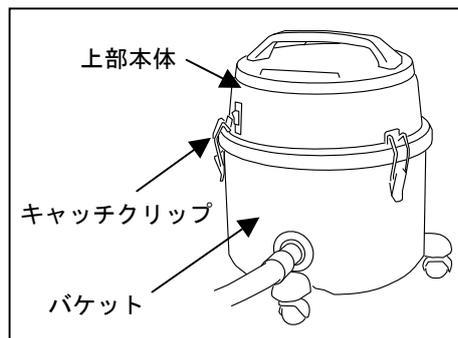
ダストパックに多量のゴミが堆積すると、本体性能が低下します。インジケータ表示管に赤ラインが現れたり、ダストパックがゴミでいっぱいになっていたり破損している場合は、新しいダストパックに交換します。交換部品はアマノ純正部品をご使用ください。

① 上部本体をバケットから取りはずす

運転を停止し、安全のため電源コードをコンセントから抜いてください。キャッチクリップを解除して、上部本体をバケットから取りはずします。

お願い

粉塵の飛散を防止するため、運転を停止した後しばらく待ってから次の作業をおこなってください。



② フィルターを取りはずす

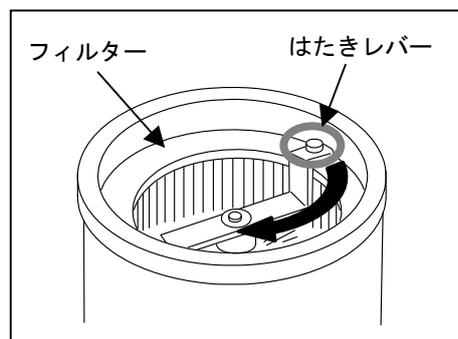
はたきレバーを回転させて、フィルターに付着した粉塵を払い落とします。バケットからフィルターを取りはずします。

注意

ダストバケットから外して、払い落としをしないでください。粉塵が飛散するおそれがあります。

お願い

粉塵の飛散を防止するため、フィルターの払い落とし後しばらく待ってから次の作業をおこなってください。



③ ダストパックを交換する

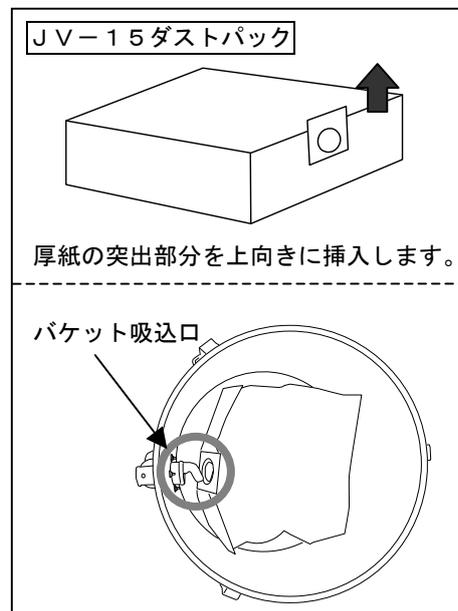
ダストパックをバケット吸込口から取りはずします。取り出したダストパックの口を備え付けのシールで閉じ廃棄します。

お願い

取り出したダストパックは、貴社規定および関連法規に従って適切に処理してください。

JV-15

新しいダストパックの穴をバケット吸込口の奥までしっかりと取り付けてください。



6. 保守（続き）

『1. 安全にお使いいただくために』（P. 3～5参照）を必ずお読みいただき、正しくお使いください。

ダストパックの交換（別売品）（続き）

JV-25

新しいダストパックの穴をバケット吸込口の奥までしっかりと取り付けてください。バケットとポリ袋を密着させるように、間の空気を下から上に押し出し、開口部をバケットの淵にかけます。

お願い

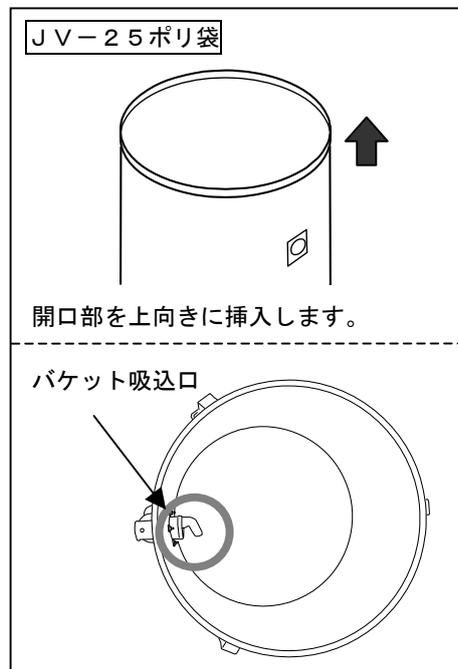
取り出したダストパックは、貴社規定および関連法規に従って適切に処理してください。

4 フィルターを取りつける

バケット内にフィルターを取り付けます。
上部本体を取りはずしと逆の手順で取り付けます。

お願い

バケットと上部本体が確実に固定されていることを確認してください。

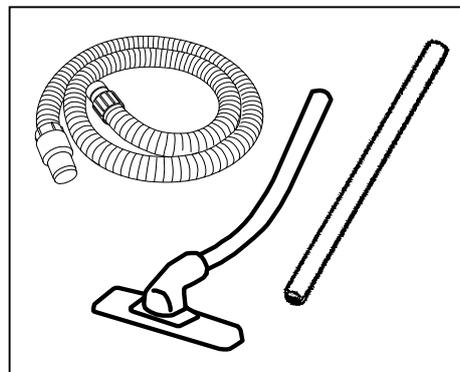


床ノズルとパイプ・ホースの清掃

重要

●安全のため必ず保護具（手袋・保護メガネ・マスクなど）を着用してください。

床ノズルとパイプ・ホースを取りはずし、差込部分の清掃と異物の詰りがいないか確認してください。長期間メンテナンスをおこなわない場合、ノズルやパイプなどの差込部分に粉塵が詰り抜けなくなることがあります。使用后や定期的な清掃をおこなってください。



7. 異常が発生したときは

ご使用中に異常が生じたときは、安全のため、ただちに電源供給元を切って点検をしてください。
それでも異常が解消できない場合は、ご自分で修理なさらずに弊社支店・営業所までご連絡ください。

現象	原因	対策	参照
吸引モーターが作動しない	スイッチが入っていない	スイッチを入れてください	P. 9
	電源プラグがコンセントに差し込まれていない	電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください	P. 9
	コードが断線している	電源コード、電源プラグ、コンセントに損傷がないか確認してください	—
	ヒューズがきれた	ヒューズ交換を弊社に依頼してください	—
吸引力が弱い	ノズル、ホース、パイプに異物が詰まっている	異物を取り除いてください	P. 16
	ノズル、ホース、パイプが正しく装着されていない	正しく装着してください	P. 6
	ホースが損傷している	ホースを交換してください	—
	フィルターの目詰まり	バケットおよびフィルターの清掃と点検必要に応じてフィルターを交換してください	P. 11 P. 12 P. 14
	ダストパック（別売品）がゴミでいっぱいになっている	ダストパック（別売品）を交換してください	P. 15
	ダストパック（別売品）の目詰まり	ダストパック（別売品）を交換してください	P. 15
粉塵が飛散する	フィルターの目詰まり・損傷している	バケットおよびフィルターの清掃と点検必要に応じてフィルターを交換してください	P. 11 P. 12 P. 14
	フィルターが正しく装着されていない	フィルターを正しく装着してください	P. 14
	ダストパック（別売品）がゴミでいっぱいになっている	ダストパック（別売品）を交換してください	P. 15
	ダストパック（別売品）の目詰まり	ダストパック（別売品）を交換してください	P. 15
	フィルターパッキンが正しく取り付けしていない	フィルターパッキンを正しく取り付けください 損傷している場合は交換してください	P. 19

8. 定期点検

点検箇所		点検の周期			方法・内容
		毎日	毎月	半年	
バケツト部	バケツト	○			ゴミ（汚水）の堆積と取付状態の確認 ゴミ（汚水）が堆積しているときは排出
	標準成形フィルター	○			目詰まり・破損・取付状態の確認 目詰まりしたり破損しているときは交換
	ファインフィルフィルター（別売品）	○			目詰まり・破損・取付状態の確認 目詰まりしたり破損しているときは交換
	ダストパック	○			ゴミの堆積と取付状態の確認
ノズル／パイプ／ホース		○			ゴミの詰り・破損・取付状態の確認 清掃または破損しているときは交換
電気系統	電源コード／プラグ	○			被覆・プラグの破損有無を確認 破損している場合は交換
	モーター			○	カーボンブラシの摩耗点検・交換
キャスター			○		キャスターのひび割れ、異音等がないか確認 異常があれば弊社支店・営業所へご連絡ください

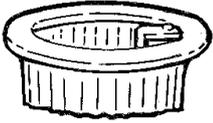
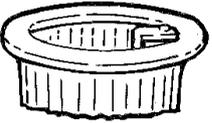
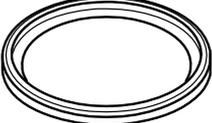
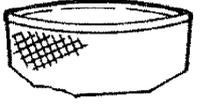
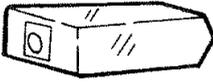
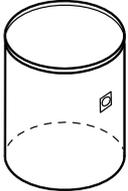
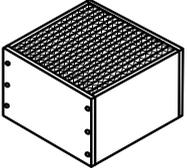
お願い

- 運転・保守に関する指示を守り、日常点検・定期点検を励行してください。
- 法令ならびに条例による規定がある場合は、その規定に従ってください。

9. 仕様

項目		JV-15	JV-25	JV-15A	JV-25A	JV-15H
寸法 (mm)	全長	459	562	459	562	459
	全幅	412	412	412	412	412
	全高	516	822	516	822	681
質量 (kg)		15	20	15	20	20
電源		交流100V 50/60Hz				
定格消費電力 (W)		1,050				
風量 (m ³ /min)		2.2				
真空度 (kPa)		17.5				
フィルター	形状	標準成形フィルター		ファインフィル成形フィルター		標準成形フィルター
	面積 (m ²)	1				
	払い落とし	振動式				
バケット容量 (ℓ)		15	25	15	25	15
電源コード長さ (m)		8				

10. 消耗品

部品名称 部品番号 個数 備考	 標準フィルター ND-120150 1個 JV-15/25	 ファインフィルフィルター ND-123150 1個 JV-15A/25A	 フィルターパッキン ND-1208 1個 JV-15/25/15A/25A/15H	 ネットフィルター ND-121050 1個 JV-15/25/15H
部品名称 部品番号 個数 備考	 ダストパック ND-140870 1個 (10枚入) JV-15/15A/15H	 ダストパック (ポリ袋) ND-142470 1個 (10枚入) JV-25/25A	 高性能フィルター (HEPAフィルター) ND-1551 1個 JV-15H	

お願い

性能を維持し、長く安全にご使用いただくために、交換部品はアマノ純正部品をご使用ください。

1 1. アフターサービスと保証

使用中、異常が生じたとき

修理を依頼される前に、この取扱説明書をよくお読みのうえで点検していただき、回復しない場合は、ご自分で修理なさらずに、お買い求めの販売店または弊社支店・営業所にご相談ください。

保証

- この製品は保証書付きです。
- 保証期間はご購入の日から1年間です。なお、保証期間中でも有料修理になることもありますので保証書をよくお読みください。
- 消耗部品は、保証期間中でも保証対象外とし、有料とさせていただきます。
- 保証期間経過後の修理については、販売店または弊社支店・営業所にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様の希望により有料修理いたします。
- 不明な点はお買い求めの販売店または弊社支店・営業所にお問い合わせください。
- 本製品は、日本国内での取引並びに使用を前提とし、海外で使用する場合は保証等に関する責任は負いかねます。

部品の保有期間

掃除機の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後、6年です。
(性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品のことです。)

お願い

- 性能を維持し、長く安全にご使用いただくために、交換部品はアマノ純正部品をご使用ください。

1 2. 廃棄

本機を廃棄するときは、関連する法令および条例に従って適切に処分してください。



本社／〒222-8558 横浜市港北区大豆戸町 275 番地

<http://www.amano.co.jp/>

■製品・サービスに関するお問合せ

クリーンシステム事業部

TEL 045-439-2206

FAX 045-439-2212

【受付時間】月～金曜日 9:00～12:00、13:00～17:00（祝祭日・弊社休日を除く）
